

進路ガイダンスを開催しました

9月26日(金)に高等部1年生、中学部3年生の生徒、保護者の方を対象とし、進路ガイダンスを開催しました。進路ガイダンスは、卒業後の進路選択に向けて働くことに対する意識を高めることや社会自立を目指したいという気持ちを育むことをねらいとしています。

始めに、進路指導主事から、本校の進路状況等について説明があり、その後、社会福祉法人前橋あそか会 障害福祉サービス事業所 光明園 の高澤様より「働くにあたり身につけておきたいこと」というテーマでご講演をいただきました。講演の中で「卒業するまでに身につけておけるとよいこと」を6点挙げていただきました。

- ①生活リズムを整える
- ②挨拶ができるようになる
- ③本人の理解者を増やしてあげる
- ④自分の気持ちを相手に伝える術を身につける
- ⑤余暇を過ごすことができるようになる
- ⑥生活に支障をきたすこだわり、周囲に影響を及ぼすこだわりは軽減しておく



日々、最高のパフォーマンスを発揮するための食事(3食)、睡眠の重要性、コミュニケーションから生まれる繋がり、多くの人と接し、理解者を増やすことでの生活の豊かさの広がり、相手に意思を伝える手段を獲得することでのコミュニケーションの幅の広がり、好きなことが見つかることでの ON と OFF のメリハリ、最大限能力を生かすためのこだわりの軽減など、どれも卒業後の生活を豊かにするうえで欠かせないことばかりでした。

「卒業までまだ時間があるから」とは思わずに、卒業後に向けて今からできることを始めていき、多くの力を身につけましょう。

